記者発表資料

平成２３年９月２８日
国土交通省東北地方整備局
新庄河川事務所

台風12号により被災した近畿地方に出動した緊急災害対策派遣隊（TEC-FORCE）の報告会を開催します

東北地方整備局では、台風１２号による大雨の影響により甚大な被害が発生し、土砂ダムが形成された和歌山県田辺市熊野地内に、新庄河川事務所職員１名を含む６名の職員を９月８日から１７日、緊急災害対策派遣隊（TEC-FORCE）として派遣し、被害状況の調査、対策工法の立案など、被害拡大防止のための技術的支援を行いました。

土砂ダムは発生事例が少なく、発生箇所の現地状況により多様な対応が必要となります。このため、今回発生した土砂ダムの状況及び対策工法等について情報共有を図り今後、突発的に土砂ダムが発生された場合に、これに的確に対応するため、緊急災害対策派遣隊として派遣された事務所職員による報告会を開催します。

１．日時　　平成２３年９月２９日(木)　１３時００分～１４時００分

２．場所　　国土交通省新庄河川事務所　２階第１会議室
住所：新庄市小田島町５－５５
電話：０２３３－２２－０２５１（代）

３．内容　　・台風１２号の概要説明
・緊急災害対策派遣隊の活動報告
・意見交換
・その他

４．対象　　新庄河川事務所職員、山形県職員、砂防ボランティア、報道機関

※緊急災害対策派遣隊（ＴＥＣ－ＦＯＲＣＥ）とは
大規模自然災害における被災状況の迅速な把握や被災地の早期復旧に関し、地方公共団体等に対して技術的支援を円滑・迅速に実施する目的で平成２０年４月に創設されました。

＜発表記者会：新庄新聞放送記者会＞

問い合わせ先
国土交通省　東北地方整備局　新庄河川事務所
山形県新庄市小田島町５－５５
ＴＥＬ：０２３３－２２－０２５１（代）
副 所 長　高橋（たかはし）　孝男（たかお）　（内線２０４）
調査課長　安部（あべ）　剛（つよし）　（内線３５１）

（参考）　緊急災害対策派遣隊（TEC-FORCE）活動状況

【調査箇所】　和歌山県田辺市熊野（いや）地区　日置川流域熊野川

崩落状況



土砂ダム湛水状況



調査状況



調査状況



関係者による打ち合わせ



近畿地方整備局長へ報告

